

清和中便り

令和6年11月1日
文責 校長 山本祥博

「自分への挑戦」が自分を高めます。

早いもので今日から11月に入りました。暑さ対策として今年度始めました体操服登校でしたが、登校時に制服に変わっていく生徒の姿に季節の移り変わりを感じ、「いよいよ清和の寒さが近づきつつあるなあ」と思っています。

本日の朝は生徒集会が行われ、生徒会役員選挙について選挙管理委員の佐藤晴さん、木野隼さん、藤嶋市華さんから自分たちの経験を踏まえながら選挙についての説明と後輩に託す思いを話してくれました。これも「新しい自分への挑戦」です。これまで築いてきた先輩の思いを受け継ぎ、みんなの幸せのために「挑戦し続ける生徒」を待ちたいと思います。



選挙説明に先立って、郡駅伝大会男子1区で見事区間賞を獲得した2年生飯星駿真さん、「少年の主張」熊本県大会に上益城代表として出場した藤原愛さんの表彰を行いました。自分の目標に向かって努力を重ね、本番で緊張する自分と闘いながら力を発揮したことはこれからの自分を支える大きな力になるとともに他の生徒の励みになります。よくがんばりました。これもすべて「自分への挑戦」が第一歩でした。



また、10月は郡駅伝大会の他にも薪文楽、郡音楽会、学習発表会と学校内外でさまざまなイベントがありました。薪文楽では、真っ暗な中に薪と提灯の明かりが灯る幻想的な雰囲気の中、今年で20年を迎える「所作踊り」を披露しました。全国各地から来られた方も「中学生とは思えない素敵な雰囲気があった。」と話していただきました。郡音楽会では、2年生の渡邊颯人さん指揮、渡邊美希さん伴奏のもと、今年も全校生徒で本校らしい美しく真っすぐな合唱を響かせました。先日行われた学習発表会では、一人一人の「主体性と向上心」を高めることを意識しながら各学年の取組をさまざまなアイデアや表現を組み合わせながら発表しました。甲佐中で行われた郡音楽会と本校で行う学習発表会を同日に実施するという目まぐるしい一日でしたが、すべて終わった後の満足感のある生徒の表情、「感動して涙が出ました。」などの観覧後の温かい感想に本校生徒、職員の底力を感じた時間でした。



本校HPにもカラー写真で掲載しています。ぜひご覧ください。